



鳩山由紀夫首相ついに辞任

5月30日の朝日新聞によると内閣支持率17%と麻生内閣と並び史上最低に落ち込みました。

「普天間国外移設、最低でも県外」の公約を踏みにじる。「後期高齢者医療制度廃止」を4年も先送り。「製造業派遣禁止」も穴だらけに、そして「母親から6年で12億も貰って『知らなかった』としらを切る」これらに対して国民はカンカンに怒っていたのです。

鳩山氏が「宇宙人」だからこうなったのではありません。その「宇宙人」を、そのまま民主党らが支えていたからではありませんか？

普天間の辺野古、徳之島移転は突然閣議にかけられた訳ではありません。鳩山首相が、その方向で画策しているとき、鳩山首相のところに

行って「そんな画策は止めよ」と働きかけるのではなく、鳩山首相の動きはそのままに、沖縄に出かけて「私は反対よ」と云っていただけの社民党も同罪ではありませんか？

沖縄の海兵隊は年の半分以上アフガンやイラクで行動。居ない軍が抑止力になりますか？「抑止すべき侵略の可能性は無い」のだから、沖縄に元々「抑止力」を置く必要もないのです。

経済政策では、共産党以外の各党がこぞって、消費税増税、法人税減税を謳っています。そんなことをしたら、国民の懐がますます寂しくなって購買力が落ち込み、経済は更に落ち込んでしまいますね。

皆さんはどう思われますか？



クウェート、ファハール漁港

プラント建設で一九八三年にクウェートに行った時にファハールの漁港でスケッチしました。港にはモータボートが何隻も浮かんでいますが、そのボートで漁師は魚を釣りに行きます。港の魚市場のコンクリートの床に、数十センチ

もある鯛のような魚を漁師が並べていました。そして、魚を買いに来た男性とやりとり。女性の姿はありません。女性は魚市場に買い物に来られないのです。そこで奥さん(達く複数の場合もある)の指示で夫が買いに来るのです。